

平成30年 5 月 18日（金曜日）

美里町議会行財政・議会活性化
調査特別委員会会議録

（第1日目）

平成30年5月18日（金曜日）

出席委員（15名）

委員長	我妻 薫 君	
副委員長	鈴木 宏通 君	
委員	吉田 眞悦 君	村松 秀雄 君
	吉田 二郎 君	平吹 俊雄 君
	手島 牧世 君	佐野 善弘 君
	藤田 洋一 君	山岸 三男 君
	柳田 政喜 君	前原 吉宏 君
	櫻井 功紀 君	福田 淑子 君
	千葉 一男 君	

欠席委員（なし）

議長 大橋 昭太郎 君

議会事務局職員出席者

議会事務局長	吉田 泉 君
事務局次長兼議事調査係長	高橋 美樹 君
主 事	高橋 秀彰 君

平成30年5月18日（金曜日） 午後1時30分 開議

第1 今後の進め方について

本日の会議に付した事件

第1 今後の進め方について

午後1時30分 開議

委員長（我妻 薫君） ただいまから、美里町議会行財政・議会活性化調査特別委員会を開きます。

本日の資料、今後の進め方について（案）及び議会活性化調査確認決定項目につきましては、既に皆様にお届けしたとおりであります。

出席委員15名でありますので、本特別委員会は成立いたしております。

なお、傍聴の申し出がありましたので、これを許可しております。

これより本日の会議を開きます。

日程第1 今後の進め方について

委員長（我妻 薫君） 日程第1、今後の進め方についてを議題といたします。

運営小委員会を開催し、別紙、今後の進め方（案）のとおり協議がなされました。

大きく（1）取組項目についてと（2）運営についての2つに分け、最初に（1）の取組項目についてを協議し、その後に（2）運営についてを協議してはどうかとの案が示されました。

お諮りいたします。今後の進め方について、運営小委員会で示された案により協議を行いたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（我妻 薫君） 御異議なしと認めます。よって、運営小委員会で示された案により協議を行うことに決しました。

それでは、まず（1）取組項目についてであります。運営小委員会では、活性化の取り組みについては、一定の区切りをつけてその実践に入っている中で、新たな改革、活性化に入ったということで、これまで行ってきた議会活性化についての検証をすることから始める必要があるといたしました。

検証する項目としては、これだけは協議検討をしたほうがよいのではないかという項目を何点か出していただきましたが、基本的なスタンスとしては、出していただいた項目を網羅する形で、そのほかについても検証するというを基本に置いて進める必要があるのではないかいたしました。お手元に検証すべき項目をお示しさせていただいておりますが、これらは平成20年から取り組んできた議会活性化に係る確認決定項目、本日のお手元の資料になりますが、これをたたき台としております。平成29年5月22日に開かれた本特別委員会において確認を行っているものであります。

取組項目の内容については、大きく4つの項目とし、その下に19の項目としております。

1．議会運営については、 予算・決算の審議、 一般質問、 自由討議、 通年議会。

2．委員会については、 議会運営委員会、 常任委員会、 特別委員会、 全員協議会、
所管事務調査。

3．開かれた議会については、 情報公開（会議録、映像配信、ホームページ、議案書等）
でございます。 請願・陳情の処理、 本会議での公聴会、参考人招致、 議会報告会、 議
会基本条例。

4．議員経費については、 議員定数、 議員報酬、 議員期末手当、 議員費用弁償、
政務活動費としております。

項目によっては決定されてから日が浅いものもありますが、他の議会においては毎年検証を
行っているところもあることから、まずは今まで決めてきたものを一回は検証する必要がある
といたしました。

それでは、御意見を伺いたいと思います。（1）の取組項目について、御意見ありませんか。
ありませんか。意見、ないようですが。

それでは、お諮りいたします。運営小委員会で示された4つの取組項目としたいと思いた
すが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（我妻 薫君） 御異議なしと認めます。よって、運営小委員会で示されました4つの
取組項目とすることに決しました。

次に、（2）の運営についてであります。運営小委員会では、分科会を設置し2つの分科
会で進めることといたしました。項目によっては、前期の本特別委員会において全体で協議決
定した項目もありますが、やはり最初から全体で議論するのでは収拾がつかないのではないかと。
まずは、分科会で論点整理を行ってから全体で諮るということも必要ではないかという部
分も含めて、分科会で行っていただきたいというふうにいたしました。

また、分科会での取組項目の振り分けについては、1．議会運営についてと、2．委員会に
ついては、特に関連があることから1つの分科会の取組項目としております。

分科会の構成人数と委員構成につきましては、これまでどおりの人数及び方法としてい
るところであります。

それでは、御意見を伺いたいと思います。（2）の運営について、御意見ありませんか。御
意見ございませんか。（「なし」の声あり）

御意見なしとのことでした。

それでは、最初に1)のほうの調査方法についてをお諮りしたいと思います。2つの分科会を設置することとし、それぞれ7人体制で進めたいと思いますが、これに御異議ありませんでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（我妻 薫君） 御異議なしと認めます。よって、2つの分科会を設置することとし、それぞれ7人体制で進めることに決しました。

次に、2)分科会での取組項目についてをお諮りいたします。第1分科会については、1.議会運営についてと2の委員会について。第2分科会については、3の開かれた議会についてと4の議員経費についてをお願いしたいと思います。これに御異議ありませんでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（我妻 薫君） 御異議なしと認めます。よって第1分科会については、1.議会運営についてと、2.委員会について。第2分科会については、3.開かれた議会についてと、4.議員経費についてとすることに決しました。

次に、3)の分科会の委員構成についてお諮りいたします。分科会の委員構成については、各委員の希望をとり、特別委員会委員長と副委員長で調整したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（我妻 薫君） 御異議なしと認めます。よって、分科会の委員構成は、各委員の希望により、特別委員会委員長と副委員長で調整することに決しました。

これより、休憩時間中に希望調書を配付いたさせます。希望分科会に丸印を記入の上、事務局職員に提出願います。

これより暫時休憩いたします。再開は2時15分とします。

午後1時41分 休憩

午後2時14分 再開

委員長（我妻 薫君） 再開いたします。

ただいまの出席委員15名でありますので、本特別委員会は成立いたしております。

休憩前に引き続き会議を開きます。

分科会委員の選任につきましては、各委員の希望を十分配慮いたしました。事務局長をして

朗読いたさせます。

事務局長（吉田 泉君） 命により朗読いたします。

分科会名、委員名を朗読いたします。

第1分科会、吉田眞悦委員、鈴木宏通委員、吉田二郎委員、前原吉宏委員、櫻井功紀委員、福田淑子委員、千葉一男委員。

第2分科会、村松秀雄委員、平吹俊雄委員、手島牧世委員、佐野善弘委員、藤田洋一委員、山岸三男委員、柳田政喜委員。

以上でございます。

委員長（我妻 薫君） ただいま事務局長が朗読したとおり、各分科会委員に選任することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（我妻 薫君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま選任いたしました以上の諸君をそれぞれの分科会委員に選任することに決しました。

次に、各分科会を開催し、委員長、副委員長の互選をお願いいたします。

第1分科会は議員控室、第2分科会は監査委員室にそれぞれ招集することを通知いたします。

なお、正副委員長が決まり次第、その結果を報告願います。

委員長の選任につきましては、年長委員が座長になり、進めることになっておりますので、よろしくをお願いいたします。

正副委員長が決まるまで、暫時休憩いたします。再開は2時半。

午後2時16分 休憩

午後2時30分 再開

委員長（我妻 薫君） 再開いたします。

ただいまの出席委員15名でありますので、本特別委員会は成立いたしております。

休憩前に引き続き会議を行います。

各分科会の委員長、副委員長が選任されましたので、その結果を御報告いたします。

第1分科会、委員長、前原吉宏委員、副委員長、吉田二郎委員。

第2分科会、委員長、佐野善弘委員、副委員長、平吹俊雄委員。

以上のとおり互選されました。

なお、今後の分科会での進め方、詳細については、分科会委員長と運営小委員会とで協議の

場を持って進めさせていただきたいと思います。

また、今後として確認させていただきたいと思いますが、議会報告会についてもこれから検証を行うこととなりますが、スケジュール等の関係もあることから、平成30年の議会報告会については要綱どおりの実施としたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（我妻 薫君） 御異議なしと認めます。よって、平成30年の議会報告会については、要綱どおりの実施とすることに決しました。

また、研修会については、時期とテーマ等が決まり次第、御提案させていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

以上をもって、行財政・議会活性化調査特別委員会を終了いたします。

大変御苦労さまでございました。

午後2時32分 閉会

上記会議の経過は、事務局長吉田 泉が調製したものであるが、その内容に相違ないことを証するため、ここに署名いたします。

平成30年5月18日

委員 長